

DVD-RAMディスクの使い方

本書では、Windows XP上でDVD MULTI ドライブにてDVD-RAMディスクを使う方法を説明しています。

- MS-DOS、Windows、Windows NT は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。(Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。)
- その他、本書に記載されている社名および商品名は、各社の商標、登録商標および商品です。

DVD-RAMディスクの使い方

DVD-RAMディスクにファイルを書き込むためには、論理フォーマットする必要があります。
論理フォーマットしたDVD-RAMディスクは、フロッピーディスクやハードディスクと同じ感覚でファイルを書き込むことができます。

論理フォーマットのしかた

DVD-RAM ディスクのフォーマット形式には、UDF形式とFAT32形式があります。

用途に合わせて、使い分けることをおすすめします。

2.8 GB(8 cm) / 5.2 GB / 9.4 GB両面タイプのDVD-RAM ディスクについては、片面毎にフォーマットを行ってください。

■UDF (Universal Disk Format) 形式

DVD の統一標準フォーマットです。ファイルサイズの大きな（画像、音声データ）読み書きを高速で行うことができます。

■FAT32形式

Windows の標準フォーマットで、ハードディスクなどで使用されている論理フォーマットです。

お知らせ

- Windows XPが標準サポートしているNTFS形式でDVD-RAMディスクをフォーマットすることはできません。
- ディスクタイプ識別データがカートリッジなしディスク記録許可になっていない2.6 GB（片面） / 5.2 GB（両面）カートリッジなしDVD-RAM ディスクはフォーマットできません。

Windows XP でのフォーマットソフトの起動について

- フォーマットソフトをご使用の時は、Administrator（管理者）グループに所属したユーザー名でログインしてください。
- フォーマットソフトの起動前に、DVD-RAM ディスクを使用中の全てのアプリケーションを終了してください。

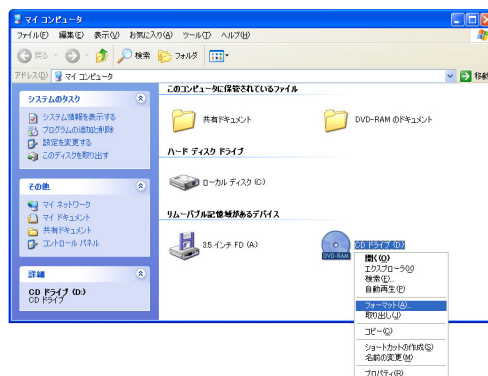
フォーマットソフトの起動のしかた（DVDForm）

1 フォーマットするDVD-RAM ディスクを本機にセットする

2 **①** [マイコンピュータ] を開く

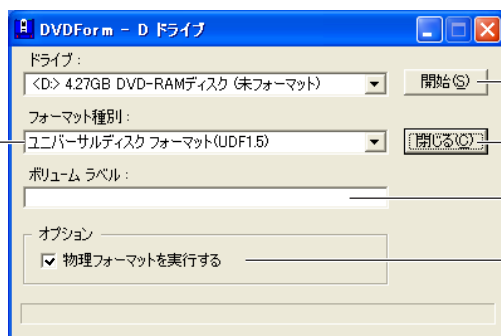
② 本機に割り当てられたアイコンを、マウスの右ボタンでクリックする

3 メニュー中の [フォーマット] をクリックする



DVD-RAMディスクの使い方

4 下の画面が表示されるので、必要な作業をする



▼ をクリックし、フォーマット形式を選択する
(5 ページ)

フォーマットを開始する

DVDForm を終了する

UDF形式を選択したときは、ボリュームラベル名を入力する

- 入力しない場合、“UDF+西暦年+月+日” が自動的に設定されます。

物理フォーマットを行う場合に選択する

(通常は、選択する必要はありません)

- ディスク上の全セクターを検査し、不良セクターの代替処理を行います。

(通常は、4.7 GB/9.4 GB DVD-RAM ディスク、2.6 GB/5.2 GB DVD-RAM ディスクは1時間程度で、8 cm DVD-RAM ディスクは20分程度で終了します)

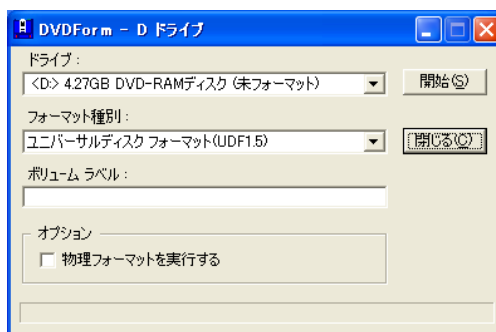
DVD-RAMディスクの使い方

推奨フォーマットについて

- PCデータ記録で使用するときは、フォーマット種別“ユニバーサルディスクフォーマット (UDF1.5)”を選択します。

DVD-RAM ディスクでWindows / Mac OS^{※1}などの異なるOS 環境でデータ交換ができます。

- 1 フォーマット種別で、[ユニバーサルディスクフォーマット (UDF1.5)]を選択する
- 2 ボリュームラベルを入力する
- 3 [開始] ボタンをクリックする

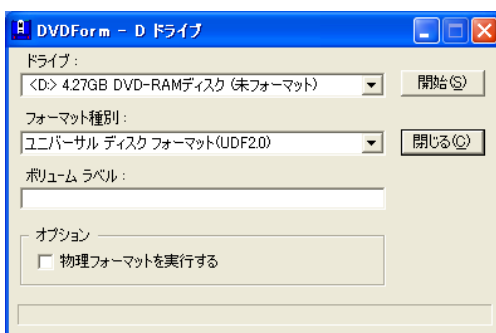


※1 UDF1.5形式のDVD-RAM ディスクの読み書きができるのはMac OS 9（2002年5月31日現在）です。

- AVデータ記録で使用するときは、フォーマット種別“ユニバーサルディスクフォーマット (UDF2.0)”を選択します。

4.7 GB/9.4 GB DVD-RAM ディスクをDVDフォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠のDVDビデオレコーダーや同規格準拠のPC用記録ソフトで使用するとき、あるいは8 cm DVD-RAM ディスクをDVD ビデオカメラで使用するときのみ選択してください。

- 1 フォーマット種別で、[ユニバーサルディスクフォーマット (UDF2.0)]を選択する
- 2 ボリュームラベルを入力する
- 3 [開始] ボタンをクリックする



DVD-RAMディスクの使い方

フォーマット形式の説明

■4.7 GB / 9.4 GB DVD-RAM ディスクの場合

ユニバーサルディスク フォーマット (UDF1.5)	<ul style="list-style-type: none">●DVD-RAM の標準フォーマットです。Windows/Mac OS^{*1}などの異なるOS環境でデータ交換ができます。●UDF1.5形式の DVD-RAM ディスクは、DVD フォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の DVD ビデオレコーダーや同規格準拠の PC 用記録ソフトでは使用できません。
ユニバーサルディスク フォーマット (UDF2.0)	<ul style="list-style-type: none">●DVD フォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の DVD ビデオレコーダーや同規格準拠のPC用記録ソフトで使用するためのフォーマット形式です。
FAT32	<ul style="list-style-type: none">●Windows 95 (OSR2^{*2}) /98/Me/2000/XP でサポートされたフォーマットです。●FAT32形式のDVD-RAM ディスクは、Windows 95 (OSR2^{*2}以外) /Windows NT では使用できません。

■2.6 GB / 5.2 GB DVD-RAMディスクの場合

ユニバーサルディスク フォーマット (UDF1.5)	<ul style="list-style-type: none">●DVD-RAM の標準フォーマットです。Windows / Mac OS^{*1}などの異なるOS環境でデータ交換ができます。
FAT32	<ul style="list-style-type: none">●Windows 95 (OSR2^{*2}) /98/Me/2000/XP でサポートされたフォーマットです。●FAT32形式の DVD-RAM ディスクは、Windows 95 (OSR2^{*2}以外) /Windows NT では使用できません。

■ 8 cm DVD-RAM ディスクの場合

ユニバーサルディスク フォーマット (UDF1.5)	<ul style="list-style-type: none">●DVD-RAM の標準フォーマットです。Windows / Mac OS^{*1}などの異なるOS環境でデータ交換ができます。●UDF1.5形式の DVD-RAM ディスクは、DVD フォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の DVD ビデオレコーダー、DVD ビデオカメラや同規格準拠の PC 用記録ソフトでは使用できません。
ユニバーサルディスク フォーマット (UDF2.0)	<ul style="list-style-type: none">●DVD フォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の DVD ビデオレコーダー、DVD ビデオカメラや同規格準拠の PC 用記録ソフトで使用するためのフォーマット形式です。DVD ビデオレコーダーや DVD ビデオカメラで使用されるディスクは、このフォーマットをしてください。
FAT32	<ul style="list-style-type: none">●Windows 95 (OSR2^{*2}) /98/Me/2000/XP でサポートされたフォーマットです。●FAT32形式の DVD-RAM ディスクは、Windows 95 (OSR2^{*2}以外) /Windows NT では使用できません。

※1 UDF1.5 形式のDVD-RAM ディスクの読み書きができるのは MAC OS 9 (2002年5月31日現在) です。

※2 システムプロパティの情報が “4.00.950 B” または “4.00.950 C” のOSです。

[スタート] → [設定] → [コントロールパネル] → [システム] を開いて確認できます。

DVD-RAMディスクの使い方

各OSで使用可能なフォーマット形式とフォーマット直後の使用できる片面の空き容量と使用容量

- 4.7 GB / 9.4 GB DVD-RAM ディスクのアンフォーマット時の片面全容量は4.7 GB
- 2.6 GB / 5.2 GB DVD-RAM ディスクのアンフォーマット時の片面全容量は2.6 GB
- 8 cm DVD-RAM ディスクのアンフォーマット時の片面全容量は1.4 GBですが、論理フォーマット直後のOSから見た空き容量、使用容量は以下の値になります。

ディスク種別	フォーマット形式	空き容量	使用容量
4.7 GB 9.4 GBの片面	UDF1.5	4.26 GB ^{※3}	282 KB
	UDF2.0	4.26 GB ^{※3}	282 KB
	FAT32	4.25 GB ^{※3}	4 KB
2.6 GB 5.2 GBの片面	UDF1.5	2.32 GB	158 KB
	FAT32	2.31 GB	4 KB
1.4 GB 2.8 GBの片面	UDF1.5	1.3 GB ^{※3}	92 KB
	UDF2.0	1.3 GB ^{※3}	92 KB
	FAT32	1.3 GB ^{※3}	4 KB

※3 松下電器産業株式会社製の4.7 GB / 9.4 GB DVD-RAM ディスク / 8 cm DVD-RAM ディスクと本機に添付のフォーマットソフトを使用した場合のフォーマット直後のディスク容量です。

DVDビデオレコーダーで記録されたDVD-RAMディスクの扱いについて

DVDフォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠のDVDビデオレコーダーやDVDビデオカメラ及び同規格準拠のPC用記録ソフトで記録されたDVD-RAMディスク上には“DVD_RTAV”フォルダーが作成され、このフォルダー内にビデオレコーディング規格の各種ファイルが作成されます。PC上でこのフォルダーやフォルダー内のファイルにアクセスしないでください。

このフォルダーやフォルダー内のファイルを削除、変更すると、DVDビデオレコーダーやPC用記録ソフトで再生ができなくなります。

PC上でこれらのファイルにアクセスするには、PC用記録ソフトなどの専用ソフトをご使用ください。

DVD-RAMユーティリティの使い方

本製品には、DVD-RAMディスクユーティリティが付属されています。

DVD-RAMユーティリティは、DVD-RAMディスクに対して以下の機能を提供します。

- (1) DVD-RAMディスクの汚れ具合確認
- (2) DVD-RAMディスクのソフトウェアライトプロテクトの設定 / 解除

起動のしかた

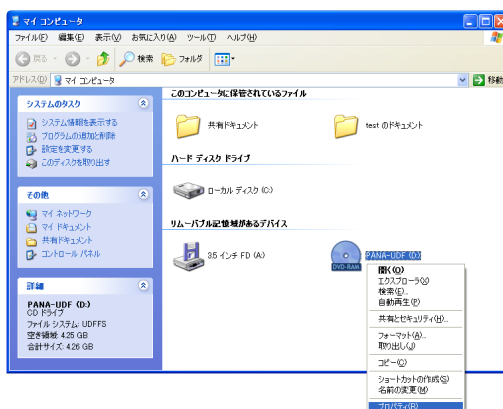
1 DVD-RAMディスクを本機にセットする

2 ① [マイコンピュータ] を開く

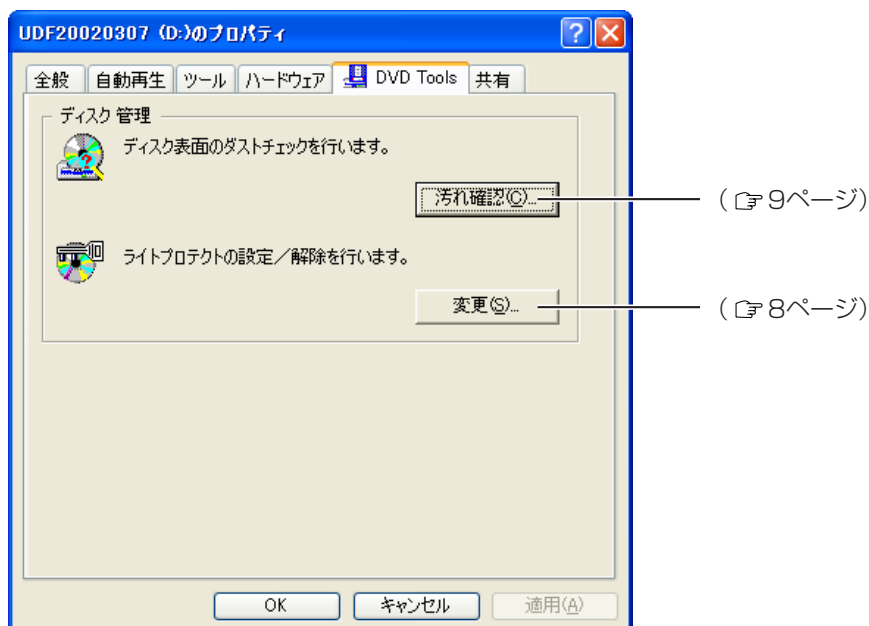
② DVD-RAMディスクに割り当てられたアイコンを、マウスの右ボタンでクリックする

3 メニュー中の [プロパティ] をクリックする

4 [DVD Tools] タブをクリックする



次のような基本画面が表示されます。

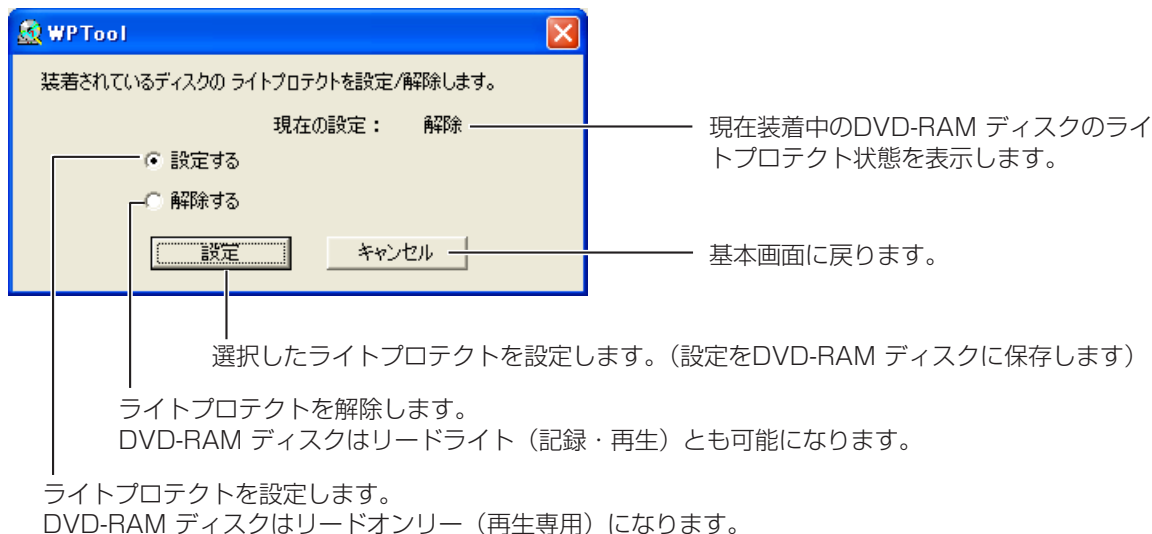


DVD-RAMユーティリティの使い方

ライトプロテクト設定／解除のしかた

ライトプロテクトを設定／解除したい4.7 GB DVD-RAM ディスク/8 cm DVD-RAM ディスクを本機にセットし、前ページの基本画面で[変更] ボタンをクリックする。

次の画面が表示されます。

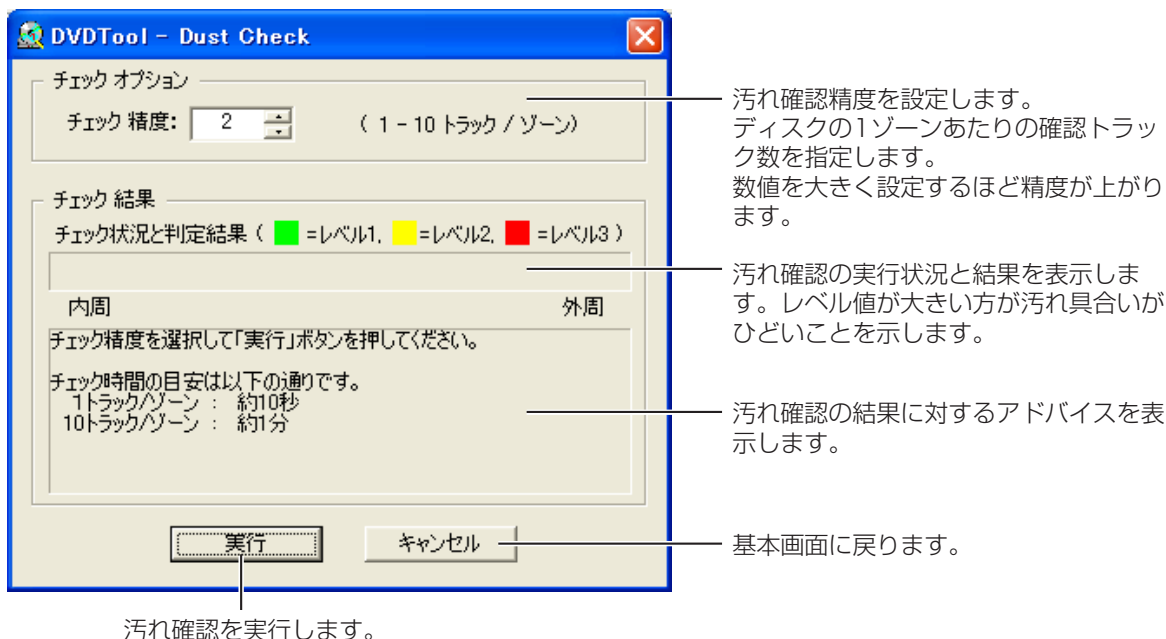


DVD-RAMユーティリティの使い方

ダストチェックの使い方

表面の汚れを確認したいDVD-RAMディスクを本機にセットし、7ページの基本画面で【汚れ確認】ボタンをクリックする。

次の汚れ確認画面が表示されます。



汚れが検出されない場合の確認結果例



汚れが検出された場合の確認結果例



お知らせ

- この確認結果は、参考であり、リードライト(記録・再生)動作を保証するものではありません。

お願い

- ディスクおよびドライブをクリーニングしてもレベル2やレベル3の汚れ具合が表示される場合は、傷や粘着性の汚れなどの影響が考えられます。このディスクに記録することは危険と思われるので再生専用として使うことをおすすめします。